

糸田町定員管理計画

(令和8年度(2026年度)～令和12年度(2030年度))

令和8年3月

糸田町

1. 計画の策定にあたって

定員管理計画とは、将来的な行政需要や業務量を見込み、計画期間において効果的・効率的に業務を遂行するために必要な職員数を定めるものです。

本町では、持続可能な行財政運営の実現のため、本計画を基礎として、各年度における職員採用数を決定することで、安定的に質の高い行政サービスを提供します。

2. 計画の期間

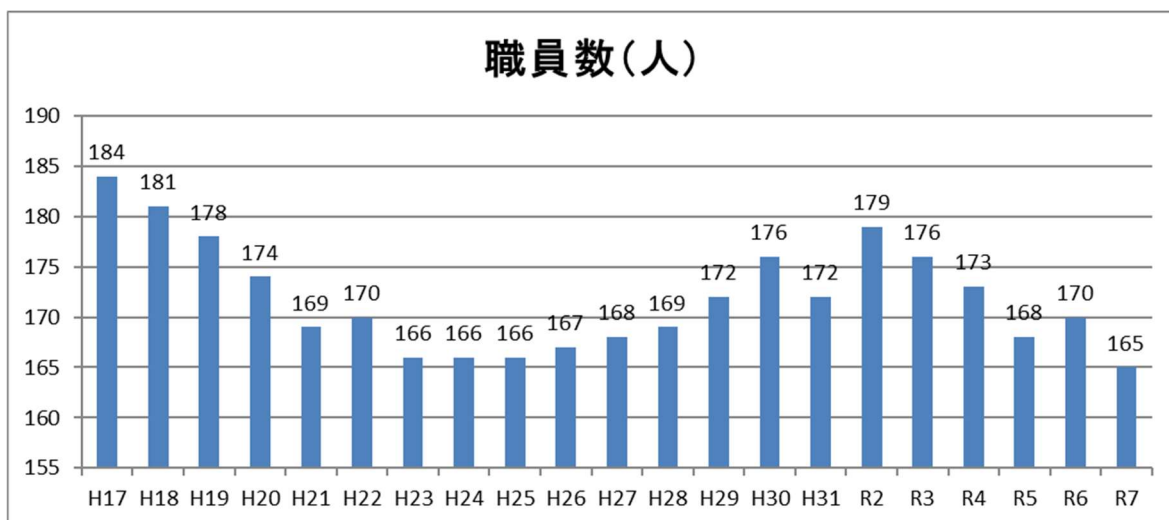
糸田町定員管理計画は、令和8年度～令和12年度(2026年度～2030年度)とし、第6次糸田町総合計画前期基本計画と同一の期間とします。

3. 職員数の推移と現状

(1) 職員数の推移

(各年4月1日現在)

過去の職員数の推移は次のとおりです。本町の人口は近年減少傾向ですが、新たに専門性の高い資格保有者を採用する必要があったため、職員数は一時増加に転じ、現在は減少している状況です。



(2) 部門別職員数の推移 (各年4月1日現在)

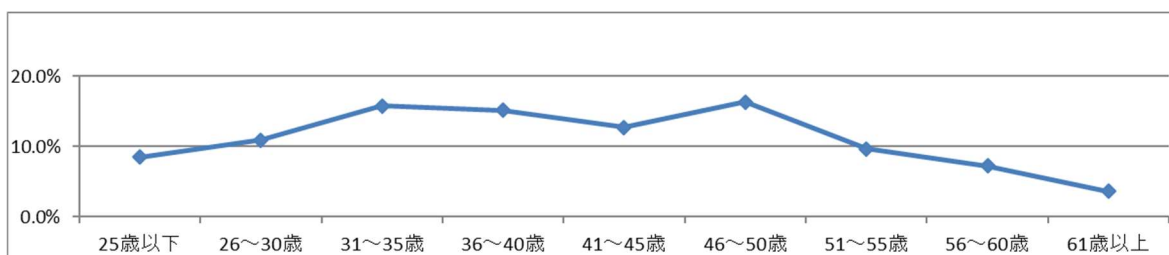
部門別職員数及び類似団体との比較は、次のとおりです。類似団体別職員数とは、全国の市町村を人口と産業構造により分類し、人口1万人あたりの職員数を算出し、適正な定員管理の推進をするための参考となる指標とするものです。この指標には、類似団体の単純な平均値(単純値)と、その部門に職員を配置している団体だけの平均値(修正値)があり、次の図には修正値を掲載しています。

本町は、人口5千人以上1万人未満のグループに区分されていて、一般行政部門・教育部門は、類似団体よりも職員数が少なくなっています。

部 門	職員数（人）							類似団体	比較
	R2	R3	R4	R5	R6	R7			
一 般 行 政	105	106	103	103	103	99	102	▲ 3	
教 育	10	10	9	8	9	8	12	▲ 4	
病 院	50	47	48	46	47	48			
水 道	8	7	7	6	6	5			
そ の 他	6	6	6	5	5	5			
総 合 計	179	176	173	168	170	165			
対 前 年 比	▲ 3	▲ 3	▲ 3	▲ 5	2	▲ 5			

(3) 年齢別職員数（令和7年4月1日現在）

年齢構成をみると、46～50歳の比率が高いものの、大きな偏りはありません。今後も、年齢構成の平準化を考慮した定員管理が求められます。



4. 定員管理計画の目標

令和8年度～令和12年度（2026年度～2030年度）の部門別職員数及び職員採用の計画は、次のとおりです。

若年層の離職や、民間企業の待遇改善等による受験者数の減少により、職員採用の状況は年々厳しさを増しています。

本町は、優秀な人材を確保する機会を増やすため、一般行政部門の採用試験を毎年度実施する予定です。

部 門	職員数（人）					
	R7	定 員 管 理 計 画 期 間				
		R8	R9	R10	R11	R12
一 般 行 政	99	92	93	94	94	95
教 育	8	9	9	9	9	9
病 院	48	47	47	47	47	47
水 道	5	4	4	4	4	4
そ の 他	5	5	4	4	4	4
合 計	165	157	157	158	158	159
対 前 年 比	▲ 5	▲ 8	0	1	0	1
退職予定者数	▲ 13	▲ 1	0	▲ 1	▲ 1	▲ 2
採用予定者数	5	1	1	1	2	2
採用予定部門	一般行政 1 病院 4	一般行政 1	一般行政 1	一般行政 1	一般行政 1 病院 1	一般行政 1 病院 1